

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公開番号】特開2010-92039(P2010-92039A)

【公開日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-016

【出願番号】特願2009-212913(P2009-212913)

【国際特許分類】

G 09 F 23/02 (2006.01)

【F I】

G 09 F 23/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月14日(2012.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の別の態様は、観察者に対して画像を選択的に可視化するためのシステムであって、実質的に対向する受け面及び視認面を有し、少なくとも部分的に透明な状態と少なくとも部分的に不透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウを備えるハウジングと、前記遷移ウィンドウに結合されているコントーラと、前記コントローラに結合されているアクチュエータと、前記ハウジングに担持され、前記受け面に視覚的に整列させて前記画像を保持するように構成されている画像保持部とを備えており、前記アクチュエータが作動すると、前記遷移ウィンドウが前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移し、前記視認面を介し前記受け面を通して前記画像を見ることが可能にする、システムを提供することである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

観察者に対して画像を選択的に可視化するためのディスペンサーであって、
アクチュエータの動作から電力を生成する発電ユニットに動作可能に接合しているアクチュエータと、

前記発電ユニットに結合され、受け面及び視認面を有し、少なくとも部分的に不透明な状態と少なくとも部分的に透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウと、

前記受け面に視覚的に連通して前記画像を保持するように構成されている画像保持部と、を備えており、

前記アクチュエータが作動すると、前記発電ユニットが前記遷移ウィンドウに給電し、前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移させ、観察者が前記視認面を介して前記画像を見ることが可能にする、ディスペンサー。

【請求項2】

一定量の材料を保持している補給容器をさらに備えており、前記補給容器が前記アクチ

ュエータに動作可能に連通し、前記アクチュエータが作動したとき、前記材料が補給容器から分与される、請求項1記載のディスペンサー。

【請求項3】

前記発電ユニットが、前記アクチュエータが作動したときに、互いに対して相対的に動かされる金属コイル及びマグネットを備えている、請求項1記載のディスペンサー。

【請求項4】

観察者に対して画像を選択的に可視化するためのディスペンサーであって、

アクチュエータの動作から電力を生成する発電ユニットに動作可能に連通しているアクチュエータと、

受け面及び視認面を有し、少なくとも部分的に透明な状態と少なくとも部分的に不透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウと、

前記遷移ウィンドウに結合されているとともに、前記アクチュエータに動作可能に接合されているスイッチと、

前記発電ユニットと前記スイッチとの間に結合されている携帯型の電源と、

前記受け面に視覚的に連通して前記画像を保持するように構成されている画像保持部と、
を備えており、

前記アクチュエータが作動すると、前記発電ユニットが前記携帯型の電源を充電するとともに、前記スイッチをオフ状態からオン状態に切り替え、これにより、前記携帯型の電源が前記遷移ウィンドウに給電し、前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移させ、観察者が前記視認面を介して前記画像を見ることを可能にする、ディスペンサー。

【請求項5】

一定量の材料を保持している補給容器をさらに備えており、前記補給容器が前記アクチュエータに動作可能に連通し、前記アクチュエータが作動したとき、前記材料が補給容器から分与される、請求項4記載のディスペンサー。

【請求項6】

前記発電ユニットが、前記アクチュエータが作動したときに、互いに対して相対的に動かされる金属コイル及びマグネットを備えている、請求項4記載のディスペンサー。

【請求項7】

前記アクチュエータが、作動アームとスイッチングアームとを備えており、前記作動アームが前記発電ユニットに動作可能に連通し、かつ、前記スイッチングアームが前記スイッチに動作可能に接合している、請求項4記載のディスペンサー。

【請求項8】

少なくとも1つの取り付け穴を備えたディスペンサーに取り付けられるように構成されている、観察者に対して画像を選択的に可視化するためのシステムであって、

視認面の反対側にある受け面を有し、少なくとも部分的に透明な状態と少なくとも部分的に不透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウを備えており、前記少なくとも1つの取り付け穴内に受け入れ可能な少なくとも1つの取り付けタブを保持しているハウジングと、

前記遷移ウィンドウに結合されているコントーラと、

前記コントローラに結合され、前記ディスペンサーに取り付けられて前記アクチュエータに接合されるように構成されているスイッチと、

前記ハウジングに取り付けられた枢動ドアであって、内部に前記画像を保持するための画像保持部を備えており、前記枢動ドアが閉鎖されたときに画像が前記受け面に隣接するようになっている枢動ドアと、

を備えており、

前記アクチュエータが作動すると、前記スイッチがオフ状態からオン状態に切り替えられ、前記遷移ウィンドウを前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移させ、観察者が前記視認面を介して前記画像を見ることを可能にす

る、システム。

【請求項 9】

前記コントローラに結合されている発電ユニットをさらに備えており、前記発電ユニットが、前記ディスペンサーに取り付けられて前記アクチュエータに接合されるように構成されており、前記アクチュエータが作動すると、前記発電ユニットが、前記オン状態にあるときに前記遷移ウィンドウに電力を供給するために使用される携帯型の電源を充電する、請求項 8 記載のシステム。

【請求項 10】

前記発電ユニットが、前記アクチュエータが作動したときに、互いに対しても相対的に動かされる金属コイル及びマグネットを備えている、請求項 9 記載のシステム。

【請求項 11】

前記アクチュエータが、前記スイッチに動作可能に接合されているスイッチングアームを有している、請求項 8 記載のシステム。

【請求項 12】

前記アクチュエータが、前記発電ユニットに動作可能に接合されている接合アームを有している、請求項 9 記載のシステム。

【請求項 13】

少なくとも 1 つの取り付け穴を有するディスペンサーに取り付けられるように構成されている、観察者に対して画像を選択的に可視化するためのシステムであって、

視認面の反対側にある受け面を有し、少なくとも部分的に透明な状態と少なくとも部分的に不透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウを備えており、前記少なくとも 1 つの取り付け穴内に受け入れ可能な少なくとも 1 つの取り付けタブを保持しているハウジングと、

前記遷移ウィンドウに結合され、前記ディスペンサーに取り付けられて前記アクチュエータによって稼動されるように構成されている発電ユニットと、

前記ハウジングに取り付けられた枢動ドアであって、内部に前記画像を保持するための画像保持部を備え、前記枢動ドアが閉止されたときに画像が前記受け面に隣接するようになっている枢動ドアと、

を備えており、

前記アクチュエータが作動すると、前記発電ユニットが前記遷移ウィンドウに電力を供給し、遷移ウィンドウを前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に切り替え、観察者が前記視認面を介して前記画像を見ることを可能にする、システム。

【請求項 14】

前記アクチュエータが、前記発電ユニットに動作可能に連通されている作動アームを有している、請求項 13 記載のシステム。

【請求項 15】

観察者に対して画像を選択的に可視化するためのシステムであって、

実質的に対向する受け面及び視認面を有し、少なくとも部分的に透明な状態と少なくとも部分的に不透明な状態との間で遷移するように構成されている遷移ウィンドウを備えるハウジングと、

前記遷移ウィンドウに結合されているコントーラと、

前記コントローラに結合されているアクチュエータと、

前記ハウジングに担持され、前記受け面に視覚的に整列させて前記画像を保持するように構成されている画像保持部と、

を備えており、

前記アクチュエータが作動すると、前記遷移ウィンドウが前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移し、前記視認面を介し前記受け面を通して前記画像を見ることを可能にする、システム。

【請求項 16】

前記画像保持部が、前記画像を支持する棚状部分を含む、請求項 1 5 記載のシステム。

【請求項 1 7】

前記遷移ウィンドウが、高分子分散型の液晶（P D L C）材料、懸濁粒子デバイス（S P D）材料及びエレクトロクロミック材料からなるグループから選択された材料から形成されている、請求項 1 5 記載のシステム。

【請求項 1 8】

前記遷移ウィンドウが、所定の時間が経過した後、前記少なくとも部分的に透明な状態から前記少なくとも部分的に不透明な状態に遷移する、請求項 1 5 記載のシステム。

【請求項 1 9】

前記アクチュエータ、前記画像保持部、前記コントローラ及び前記遷移ウィンドウが、少なくとも部分的にハウジングによって保持されている、請求項 1 5 記載のシステム。

【請求項 2 0】

前記コントローラに結合されている分与ユニットと、
前記分与ユニットに動作可能に連通している少なくとも 1 つの分与アイテムを保持している補給ユニットと、
をさらに備えており、

前記分与ユニットと前記補給ユニットが前記コントローラに結合され、
前記アクチュエータが作動することで、少なくとも 1 つの分与アイテムが分与される、
請求項 1 9 記載のシステム。

【請求項 2 1】

前記ハウジングが、前記画像保持部に動作可能に連通しているアクセスポートを備えており、そこから前記画像を除去及び受け入れ可能にしている、請求項 2 0 記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記アクチュエータが、固定具によって遠隔的に保持されている、請求項 1 5 記載のシステム。

【請求項 2 3】

観察者に対して画像を選択的に可視化するための方法であって、
受け面及び視認面を有し、少なくとも部分的に不透明な状態と少なくとも部分的に透明な状態とを有する遷移ウィンドウを提供するステップと、
前記受け面に視覚的に連通している画像を提供するステップと、
前記視認面を介して前記画像を可視化するために、前記ウィンドウを、前記少なくとも部分的に不透明な状態から前記少なくとも部分的に透明な状態に遷移するように作動させるステップと、
を含む方法。

【請求項 2 4】

所定時間後に、前記ウィンドウが前記少なくとも部分的に不透明な状態に戻る、請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 5】

前記 2 番目の画像を提供するステップが、前記画像を画像保持部内に収納するステップによって実行される、請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 6】

観察者の存在を検出するための近接センサを提供するステップをさらに含んでおり、
前記作動ステップが、観察者の存在を検出したときに実行される、請求項 2 3 記載の方法。